

平成26年12月定例会

審議した議案とその結果

議案番号	議員名 審議結果	1	2	3	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27									
		川田真鍋	松永水本	佐野多田	神田小橋	岡田山本	大前三宅	中谷尾崎	加藤藤田	小野高木	三谷福部	内田國方	片山松浦	横川三木	辻文順	恭二	徹雄	大輔	泰孝	光廣	清信	直久	剛誠治	眞弓	裕美	淳一郎	正員	伸二	健一	新仁	節三	正人	俊英	功夫	圭之	正武
認定第1号	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第76号	可決及び認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第77号	可決及び認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第94号	原案承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第95号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第96号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第97号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第98号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第99号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第100号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第101号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第102号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第103号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第104号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第105号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第106号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第107号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第108号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第109号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第110号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第111号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第112号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第113号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第114号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第115号	選挙																																			
意見書案第4号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
意見書案第5号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
意見書案第6号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
意見書案第7号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願第4号	不採択	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
請願第5号	不採択	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
請願第6号	不採択	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
請願第7号	不採択	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
議員提出議案第4号	継続審査																																			

議長のため採決に参加せず

○は賛成、●は反対、ーは除斥または欠席した者です。

一般質問

質問者・項目

太字の項目は本文中に要約文を掲載

小橋 清信

①丸亀市行政評価（外部評価）への対応②ストップーいじめ

加藤 正員

①第3次行政改革プラン②空き家条例③快天山古墳④国際交流

真鍋 順穂

①選挙の管理及び運営②農業政策③まちづくり政策

岡田 剛

①離島振興②人権が守られる行政の推進③正規・非正規職員の待遇の格差改善

國方 功夫

①教育問題②選挙啓発と開票事務のあり方等

小野 健一

①空き家対策

三木 まり

①水道事業の広域化に関連して②平和行政

大前 誠治

①水道広域化②職員のあり方

③競艇事業局④教育委員会制度

福部 正人

①ピロリ菌の検査や除菌に対する助成等②心身障害者医療費の助成制度における対象者の負担軽減③タイムライン（事前行動計画）の策定等④福祉タクシーアイドスの対象拡大等⑤自治体によるスマホのアプリ運用

神田 泰孝

①生活困窮者自立支援モデル事業②選挙の投票

尾崎淳一郎

①小規模企業振興基本法②地域担当職員制度

横川 重行

①生活習慣病・成人病予防等②インフルエンザ等感染症③介護

内田 傑英

①地方創生「丸亀モデル」を市民総参加で②丸亀城利用環境の充実を③水道広域化

佐野 大輔

①情報管理等②新地方公会計

中谷真裕美

①高齢者が安心できる介護保険制度に②障害者の移動支援の充実を③水道広域化

片山 圭之

①全国藩校サミット開催の引き受け②丸亀城大手門前の活用計画③今こそ四国新幹線実現に向けて旗揚げを

松浦 正武

①交通安全対策の現状とさらな

る取り組み強化②児童・生徒の健康と食生活改善

藤田 伸一

①入学金貸付制度の改善②新年度からの市立幼稚園保育料③市民課来客用モニターの放送内容④遍路ホームページを市のPRに活用する考え

水本 繼雄

①合併10周年記念事業の取り組み②市民球場の駐車場台数は足りているのか③2020年東京五輪に向けての2市1町の連携強化④県道33号線堀川橋交差点の歩道橋

内田 傑英

①地方創生「丸亀モデル」を市民総参加で②丸亀城利用環境の充実を③水道広域化

佐野 大輔

①情報管理等②新地方公会計

中谷真裕美

①高齢者が安心できる介護保険制度に②障害者の移動支援の充実を③水道広域化

片山 圭之

①全国藩校サミット開催の引き受け②丸亀城大手門前の活用計画③今こそ四国新幹線実現に向けて旗揚げを

次回の定例会は3月上旬に開会予定です。

いじめへの対応 具体的に示せ

A 小橋議員 いじめが発生した場合、どのように対応しているのか。

A 教育長 いじめに対する基本方針で、未然防止、早期発見、措置を規定している。内容は、いじめを認知したときの対応やいじめられた児童・生徒、保護者への支援、いじめた児童・生徒への指導、保護者への助言、学級全体への指導などであり、個々のケースに応じた措置を取っている。犯罪行為であれば、警察と連携し、十分協議しながら対応している。

快天山古墳 今後の整備方針は

加藤議員 快天山古墳を守る会と教育委員会が意見交換を行い、快天山古墳整備計画の早期作成が望まれているが、今後の整備方針は。

A 教育部長 快天山古墳保存整備基本計画の変更について、補助金活用も含めた検討を行つて

おり、今後の整備方針や管理活用について、関係団体などと継続的に協議している。また、暫定的整備を進めながら、仮設トイレや駐車場、パンフレット置き場などの本格的整備を体制を整え、検討、実施したい。

農地の流動性

どう進める

■ 真鍋議員 本市の農業展望として、土地改良事業と市道整備事業の拡充を求める。

■ 産業文化部長 本市では、各種補助制度を活用して基盤整備を推進している。土地改良事業では、市の上乗せ補助や単独市費補助事業、農道舗装などを実施している。さらに、本年度から市補助金交付要綱を改訂し、国の補助でかんがい排水事業を行った場合の受益者負担率を5%に変更するなど、農家の負担軽減に努めている。また、農道網の整備にも努めたい。

島民にとつて 必要な施策を

て必要不可欠な交通機関である航路の運賃負担を軽減させる策として、何か検討していることはあるか。

■ 市長 本市では医療を受ける機会を確保するため、次年度から島で暮らす妊婦の健康診査と出産時の航路運賃を助成することで、出産を支援したいと考えている。航路運賃を含め、今後も島民の負担軽減のため、関係団体と協議し、島民の皆さんのが快適に暮らせるよう取り組んでいきたい。

学校教諭の負担 軽減策の一つに

■ 国方議員 煩雜化している学校教諭の事務を軽減する策の一つとして、部活動の指導者を外部から専門に雇う制度を考えはどうか。

平和行政 本市の取り組みは

■ 教育長 学校教育と位置付けられ、また安全配慮義務がある部活動は、外部指導者のみでは原則できない。このため、外部指導者と顧問の先生が、役割分担を明確にして、連携と協力を図りながら指導していくことが、部活動の充実と教員の負担

軽減につながるのではないかと考えている。

空き家撤去に伴う 助成制度の創設を

■ 小野議員 空き家対策として、特定密集地域の火災防止や災害時の避難通路の確保といった観点から、空き家撤去に関して何らかの助成を考えるべきではないか。

■ 市長 空き家取り壊しへの助成は、御供所町などの密集市街地の防災対策として有効であるので、本市全体の課題と位置付け、国の補助事業を活用して一定の基準を満たす危険な老朽空き家を撤去するための助成制度を確立すべく、現在、検討を行っている。

採用するためには 優秀な人材を

■ 大前議員 丸亀市を含め全国的に公務員志望者が減少傾向にある。現在の市職員の採用状況をどのように考えているか。

■ 市長公室長 本市職員の受験申込者の増加を図るために、フェイスブックの活用や就職説明会への参加など、積極的にPR活動を行う。また、試験の実施時期や日程、出題科目や選考方法などを見直し、新たな受験者層の開拓や民間企業志望者も併願できるような制度、より優秀な人材の確保に努めたい。



たに今年4月から飯山、綾歌市の支援や終戦記念日の正午に追悼サイレンを鳴らし、黙祷をささげるほか、11月には戦没者追悼式を行い、参列された方々を前に平和への誓いを新たにしている。

自治体による

スマホアプリ活用

福部議員 市民ニーズや目的に即したスマートフォンのアプリを積極かつ効果的に運用する考えは。

A 市長 スマホアプリを含め、

さまざまな情報媒体や伝達手段を選択または組み合わせて、効率よく情報の送受信ができ、また、今後少子高齢化が進む中、ひとり暮らしの高齢者等が情報弱者となるリスクを低減させる手法をさらに調査研究し、有事には有効に、また平時にも活用できる情報インフラを目指し、整備したい。

生活困窮者自立支援

モデル事業の継続を

神田議員 生活困窮者自立支援モデル事業は、長期の運営が必要となるが、今後、事業の規模はどうなるのか。

A 市長 この事業は、生活保護に至る前段階の自立支援策の強化を目的としており、長期的な支援が必要である。だが、モデ

ル事業は全額国庫補助だったが、新年度の事業では補助率が引き下げられるため、市の負担が増える。このため、現状規模を維持することは難しい。委託先や関係機関と連携し、効率的な事業運営に努めたい。

A 市長 スマホアプリを含め、さまざまな情報媒体や伝達手段を選択または組み合わせて、効率よく情報の送受信ができ、また、今後少子高齢化が進む中、ひとり暮らしの高齢者等が情報弱者となるリスクを低減させる手法をさらに調査研究し、有事には有効に、また平時にも活用できる情報インフラを目指し、整備したい。



相談窓口（ひまわりセンター1階）

地域担当職員

全コミニユ二ティに

尾崎議員 今後の市政を見据え、地域に関わる事業を始めるというのであれば、全コミニユーティに導入すべきではないか。

A 市長 この制度はコミニユーティと市役所、双方の資質、機能を高めることを目的としていることから、お互いがメリットを期待する中で導入すべきであり、導入に当たっては、市から

一方的に押しつけるのではなく、制度の目的や内容を十分に理解していただきたいうえで、コミュニケーションの意向を尊重すべきと考えている。

インフルエンザ

予防接種の一部助成を

横川議員 インフルエンザ予防接種費用の一部助成制度を設ける考えは。

A 市長 本市では予防接種法施行令により、①65歳以上の高齢者②心臓、腎臓または呼吸器に機能障害がある60歳以上65歳未満の方③ヒト免疫不全ウイルスによって免疫機能に一定以上の障害がある60歳以上65歳未満の方に、インフルエンザ予防接種の一部助成を行っている。それ以外の方への助成は現時点では困難であるが、国の動向を見ながら、今後の検討課題としたい。

丸亀城大手門前

歴史的見どころを児童生徒の食生活の状況は



丸亀城大手門前

松浦議員 児童生徒の食生活の改善のため「早寝・早起き・朝ごはん」運動に取り組んでいますが、どのような状況か。

A 教育部長 平成17年度から毎

の展示や県内物産の販売を行う新たな観光拠点としての機能を持たせてはどうか。

A 産業文化部長 現在、丸亀城大手門前の市民ひろば周辺を整備し、（仮称）うちわの常設展示館・物産館の建設について協議を行っている。デザインや機能、展示内容について議員の提案も参考とし、本市の新たな観光拠点となるように検討している。